

ノーコード開発基盤 v17.2、 Model Context Protocol に対応

～外部AIとの対話でも、業務プロセスの進捗把握・分析が可能に～

株式会社クエストトラ（京都市、代表執行役 CEO 今村元一）は、クラウド型ワークフロー製品『Questetra BPM Suite』の新バージョン v17.2を公開しました。

今回のアップデートでは、AIとアプリケーションを接続するオープン標準規格 **MCP (Model Context Protocol)** サーバ機能を実装しました。これによりユーザは、外部AIクライアントとの対話を通じて、**Questetra 上の業務プロセス情報を自然言語で参照・把握できるようになります。**

■ Questetra BPM Suiteとは

Questetra BPM Suite は、クラウド型の業務プロセス管理システム (SaaS BPMS) です。ワークフローシステム（ワークフローアプリ）の開発および運用が、Webブラウザだけで完結します。プログラミングの知識（Codingスキル）は必要ありません。業務部門が主体となって、継続的に業務プロセスを改善できます。

稟議申請や見積提出、問い合わせ対応などの定型業務プロセスを、ワークフローシステムとしてノーコードで作成できます。さらに、生成AIを組み込むことで、「ドラフト文書の自動生成」や「回答案の草案作成」といった知的作業の自動化も実現できます。

■ v17.2 の強化ポイント

1.MCPサーバ機能の実装

標準仕様 MCP のサーバ機能を実装しました。これにより、外部AIクライアント（chatgpt.com）は、Questetra が提供する MCP サーバを介して、**Questetra上のプロセス定義や進捗状況を自律的に参照できるようになります。**

- AIから参照可能な情報
 - プロセスモデル一覧の取得
 - プロセスインスタンスの検索・詳細参照
 - ログインユーザに紐づくタスクの検索（マイタスクおよび引き受け待ち含む）
- 活用シーンの例
 - 「今週、私が優先すべきタスクを締め切りが近い順に教えて」
 - 「承認が滞っているプロセスを特定して、どこで止まっているか整理して」
 - 「過去の類似案件の進捗傾向から、今回の完了見込みを確認したい」

複雑な検索条件や画面操作を行うことなく、**自然言語による対話だけで業務状況の把握や判断を支援します。**

「今週、私が優先すべきタスクを締め切りが近い順に教えて」

アプリに接続しました ✓

「今週、山田さんが優先すべきタスク」を

👉 **締め切りが近い順（＝今週中に対応が必要なもの）**で並べました。

※今日は **2026/02/05（木）** 想定で整理しています。

🔥 今週の最優先タスク（締切順）

① 見積書レビュー・提出（A社案件）

- p2808451
 - 案件名：A社／業務改善SaaS導入検討
 - タスク：見積内容の最終確認・顧客送付
 - 締切：2/5（木）17:00
 - 状態：OFFERED
- 👉 今日中・時間勝負 🕒

② 提案資料レビュー（B社向け）

- p2809123
- 内容：初回提案用スライド（営業版）
- 締切：2/6（金）16:30
- 状態：OFFERED

③ 商談議事録の提出（C社）

- p2798842
- 内容：2/1実施 商談の議事録登録

2. 主要画面のSPA化とUIの刷新

業務担当者が日常的に利用する「マイタスク」や「プロセス詳細」などの主要画面において、大幅なアップデートを実施しました。

● SPA（Single Page Application）形式への移行

従来のページ遷移型から、ページ全体を再読み込みせずに必要なデータのみを非同期で取得するSPA形式へ移行

● Material Symbols の採用

各種アイコン体系に Google が提供するMaterial Symbols を新たに採用

画面遷移のレイテンシを最小化し、視認性の高いアイコンへの刷新により、大量のタスクを捌く担当者の操作ストレスを解消します。システム待機という「細かなタイムロス」を排除し、**ユーザが本来の業務に没頭できる高効率な作業環境を実現します。**

3. OAuth 2.1 および CSP 対応

API連携およびフロントエンドのセキュリティを最新の標準規格に適合させました。

- **OAuth 2.1 (PKCE) 対応**
API認証において、よりセキュアな認可フローであるPKCEをサポート
- **CSP (Content Security Policy) 導入**
新規環境において、クロスサイトスクリプティング等のリスクを低減する制限をデフォルトで有効化

外部アプリやAIクライアントとのAPI連携をより安全に運用できる環境を提供します。ブラウザレベルでの防御を強化することで、**エンタープライズ利用におけるセキュリティガバナンスを向上させます。**

4. データハンドリングとAIエージェント工程の拡張

開発者および運用担当者向けのデータ操作機能を拡充しました。

- **YAML形式レスポンス**
プロセス詳細取得APIにおいて、レスポンス形式としてYAMLを選択可能
- **プロセスログ取得API**
CSV形式でのログ出力（[/API/Admin/ProcessLog/listCsv](#)）を新設
- **AIエージェント工程のアップデート**
最新モデル **Claude Haiku 4.5 / Sonnet 4.5 / Opus 4.5** に対応

詳細については、リリースノートをご参照ください。

Ver.17.2 リリースノート

<https://support.questetra.com/ja/versions/version-172/>

■ クエストetra社について

株式会社クエストetraは京都を拠点とする SaaS BPM ベンダーです。

世界中のビジネスプロセスを最適化します。

商号：株式会社クエストetra

代表：代表執行役 CEO 今村 元一

所在地：京都市中京区御池通間之町東入高宮町 206 御池ビル4F

設立：2008年4月

資本金：1億8405万7500円

URL：<https://questetra.com/ja/>

本プレスリリースに関する問い合わせ pr@questetra.com or 075-205-5007